

## 事業報告

社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会は、熊谷市の中核的民間福祉団体として、地域福祉の推進を図るため、県、市をはじめ関係機関、団体と密接な連携のもと、各種事業を実施した。

その概要は、次のとおりであった。

### 1 理事会及び評議員会の開催

(1) 平成29年4月26日(水) 熊谷市妻沼行政センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議した。

○議案第1号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の選任及び解任の提案について

○議案第2号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

○議案第3号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会定時評議員会の招集について

○その他 社会福祉法改正に伴う今後のスケジュール予定について

以上3件について、それぞれ承認された。

(2) 平成29年6月13日(火) めぬま農業研修センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議するとともに、平成29年5月22日(月)に実施された監査の報告が監事から行われた。

○議案第4号 平成28年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会事業報告について

○議案第5号 平成28年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会決算について

○議案第6号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会理事の選任について

○議案第7号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会監事の選任について

○議案第8号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の制定について

○議案第9号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の制定について

○議案第10号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会役員等の費用弁償規程の一部改正について

○その他 社会福祉充実計画について報告(策定の必要なし)

今後の会議・行事日程について

以上7件について、それぞれ承認された。

(3) 平成29年6月28日(水)熊谷市妻沼行政センターにおいて評議員会を開催し、下記の議案を審議するとともに、平成29年5月22日(月)に実施された監査の報告が監事から行われた。

- 議案第4号 平成28年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会事業報告について
- 議案第5号 平成28年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会決算について
- 議案第6号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会理事の選任について
- 議案第7号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会監事の選任について
- 議案第8号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の制定について
- 議案第9号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の制定について
- 議案第10号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会役員等の費用弁償規程の一部改正について
- その他 社会福祉充実計画について報告(策定の必要なし)  
今後の会議・行事日程について

以上7件について、それぞれ承認された。

(4) 平成29年6月29日(木)熊谷市妻沼行政センターにおいて理事会を開催し下記の議案を審議した。

- 議案第11号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会会長の選任について(松永勲理事)
- 議案第12号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会副会長の選任について  
(福嶋良三理事、宮下良夫理事、寺田治子理事)
- 議案第13号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会常務理事の選任について  
(小林常男理事)
- 議案第14号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任及び解任について
- 議案第15号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の選任及び解任の提案について
- 議案第16号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- その他 今後の会議・行事日程について

以上6件について、それぞれ承認された。

理事会終了後、講演会を実施

社会福祉協議会とは…「理事・監事の役割について」

講師：埼玉県社会福祉協議会 事務局次長 澤 徹之 氏

(5) 平成29年9月6日(水) 熊谷市妻沼行政センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議した。

○報告事項 職務執行状況の報告について

○議案第17号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の選任及び解任の提案について

○議案第18号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

○その他 今後の会議・行事日程について  
来年度に向けた職員採用試験の予定について

以上2件について、それぞれ承認された。

(6) 平成30年2月7日(水) めぬま農業研修センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議した。

○議案第19号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員の選任及び解任の提案について

○議案第20号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

○議案第21号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会定時評議員会の招集について

○その他 今後の会議・行事日程について  
職員採用試験の結果報告及び日本赤十字社に関する事務移管を平成30年度4月予定で熊谷市と協議していることを説明

以上3件について、それぞれ承認された。

(7) 平成30年3月20日(火) 熊谷市妻沼行政センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議した。

○報告事項 職務執行状況の報告について

○議案第22号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会理事の選任について

○議案第23号 成年後見制度に関する事業の開始について

- 議案第24号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会定款の一部改正について
  - 議案第25号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
  - 議案第26号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会財政安定調整基金の取り崩しについて
  - 議案第27号 平成29年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会1次補正予算について
  - 議案第28号 平成30年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会事業計画について
  - 議案第29号 平成30年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会予算について
  - その他 今後の会議・行事日程について
- 以上8件について、それぞれ承認された。

(8) 平成30年3月29日(木)熊谷市妻沼行政センターにおいて評議員会を開催し、下記の議案を審議した。

- 議案第22号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会理事の選任について
  - 議案第23号 成年後見制度に関する事業の開始について
  - 議案第24号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会定款の一部改正について
  - 議案第26号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会財政安定調整基金の取り崩しについて
  - 議案第27号 平成29年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会1次補正予算について
  - 議案第28号 平成30年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会事業計画について
  - 議案第29号 平成30年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会予算について
  - その他 今後の会議・行事日程について
- 以上7件について、それぞれ承認された。

(9) 平成30年3月29日(木)熊谷市妻沼行政センターにおいて理事会を開催し、下記の議案を審議した。

- 議案第30号 社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会副会長の選任について  
(岡部宣明理事)

## 2 評議員選任・解任委員会の開催

下記のとおり評議員選任・解任委員会を開催し、理事会から提案された選出団体からの推薦等に基づく議案を審議した。

(1) 平成29年5月10日(水)熊谷市妻沼行政センター

- (2) 平成29年7月13日(木) 熊谷市妻沼行政センター
- (3) 平成29年9月22日(金) 熊谷市妻沼行政センター
- (4) 平成30年2月20日(火) めぬま農業研修センター

### 3 監事監査の実施

平成29年5月22日(月)熊谷市妻沼行政センターにおいて、平成28年度社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会事業報告並びに決算について監事監査を行った。

### 4 資金貸付に関する事業

#### (1)熊谷市福祉資金の貸付け及び償還

低所得世帯で臨時的出費又は収入欠如等のため生活を脅かされ、又はその恐れがあり、生活維持のために、応急的な資金を必要とする世帯を対象とし、生活の安定と自立の助長を図ることを目的として貸付けを行った。

ア 借入相談件数	146件	(電話相談等含む)
イ 貸付件数	36件	
ウ 貸付金額	1,535,000円	
エ 償還件数	145件	
オ 償還金額	1,564,800円	

#### (2)熊谷市善意銀行

・預託状況(預託金)	0件	
(指定寄付金)	0件	0円
(償還金)	88件	712,000円
(物品) 座布団等	2件	
・払出状況(貸付金)	67件	604,700円
(社会福祉施設・団体等へ配分)	0件	0円
(物品)	0件	

#### (3)生活福祉資金貸付事業(県社協)

・生活福祉資金			
総合支援資金	1件	貸付金額	319,215円
福祉資金	1件	貸付金額	2,430,000円
福祉資金(緊急小口資金)	2件	貸付金額	145,000円
教育支援資金	11件	貸付金額	3,654,000円

## 5 児童福祉に関する事業

## (1) 社会福祉協力校

社会福祉協力校として市内高等学校(4校)、市内小学校(28校)、中学校(14校)、保育園(22園)、保育所(12所)、幼稚園(1園)を指定し、社会福祉に対する理解を深めるための各種事業を行い、教育の場を通して児童、生徒がお互いの人格を尊重し、助け合い、はぐくみあう福祉の心を育てる実践活動が行われた。

## (2) 福祉の心を育む交流事業

市内の小中学校と社会福祉施設の間をつなぎ、学校と施設の交流活動を通して、児童・生徒の福祉の心を育むとともに、施設の社会貢献活動促進を目的として実施した。

参加校 23校 (小学校15校、中学校8校)

参加施設 21施設 (高齢者施設19、障害者施設2)

(3) ふれあい里親事業の実施 (夏期および正月)      3組      6人

(4) 子育てサロンの実施      実施回数 94回      参加人数 2,542人

## (5) 子育て応援相談事業

育児等に悩みを持つ家庭へ保育士、埼玉県家庭教育アドバイザー資格等を持った子育てサポーターを派遣し、傾聴を主とする活動を行った。

電話相談4件・訪問相談13件(51回訪問) 子育てサポーター研修 実施回数2回

## (6) 敬老ポスターコンクールの実施

市内29校の小学4年生を対象に、第11回「敬老ポスターコンクール」を実施し、応募作品はニットモール1階イベント広場に展示した。(9月7日～14日)

会長賞 1      特選作品 28      入選作品 261

## 6 高齢者福祉に関する事業

## (1) 敬老修繕サービス事業

民生委員・児童委員の調査により、満77歳以上の単身高齢者世帯へ家屋等の修繕サービスを実施した。

実施件数 116件

(2) 歳末ホームクリーニングサービス事業

民生委員・児童委員の調査により、満77歳以上の単身高齢者世帯へ大掃除の支援としてホームクリーニングを実施した。 実施件数 69件

(3) 車いす貸出事業

日常生活用具の貸出事業として、車いすの貸し出しを行った。

貸出台数 延べ 290台

(4) 単身高齢者の近隣見守り協力員事業として、協力員に記念品を贈呈した。

協力員数 1,278人

(5) ふれあいいきいきサロンを実施 実施回数 358回 参加人数 7,916人

(6) うちわ祭観覧事業 (ウェルフェア・エリア設置事業)

うちわ祭を市内の高齢者施設の方々に観覧いただくための場を設けた。

参加施設 13施設 (招待者 68名、職員 59名)

ボランティア 75名

(7) ふれあい弁当サービス事業

在宅の単身又は日中独居の高齢者に対して、見守り活動の一環として健康維持と孤独感の解消等を図ること目的に実施した。

合計：延べ利用者数・弁当数 3,705人・食 実施回数 131回

ふれあい会食会 3回

7 在宅福祉推進事業

(1) 紙おむつ給付事業

在宅で生活する介護保険の要介護度4又は5の認定者や身体障害者手帳1級又は2級の障がい児(者)などで紙おむつを必要とする者に紙おむつを給付した。

・延べ利用者数 5,820人

(2) 家事援助サービス事業

高齢者・障がい者・父子・母子家庭の福祉を増進するため、くまがや在宅福祉家事援助サービス事業の推進を図った。

・協力員	4人	・延べ利用者	43人
・延べ件数	370件	・延べ利用時間	434時間

### (3) 移送サービス事業

ねたきりの高齢者・障がい者等の福祉の増進と、在宅福祉移送サービス事業（リフト付自動車等の管理運行）の利用拡大を図った。

・利用回数 34回

### (4) 地域ネットワーク友愛事業

障がい者及び65歳以上の単身高齢者で希望される方に、民生委員・児童委員とボランティアが協働して安否確認や生活上の孤立感の解消や地域の輪を築いた。

ア 友愛訪問 96人 784回

友愛訪問交流会（友愛訪問を受けている単身高齢者、障がい者とボランティア「友愛訪問グループ」とのつどい）の開催

6月13日（火） 参加者 107人（ボランティア他含む）会場：上之荘

イ 友愛電話 213人 2,766回

友愛電話交流会（友愛電話を受けている単身高齢者、障がい者とボランティア相談員とのつどい）の開催

10月3日（火） 参加者 117人（ボランティア他含む）会場：上之荘

ウ 友愛通信 1,184人 2,315通

寒中見舞い・暑中見舞いハガキを送付した。

### (5) 彩の国あんしんセーフティーネット事業

平成26年9月から市内の社会福祉法人と連携して、失業・虐待・けがや病気などが原因で生活に困っている人たちに寄り添って、訪問・相談を通じて必要な制度につなぐ活動を実施した。また、フードバンク品を活用した食糧支援を実施した。

相談件数 13件 支援件数 11件 訪問回数 24回

## 8 社会奉仕活動に関する事業

ボランティアセンター活動事業として、次の事業を実施した。

### (1) ボランティアに関する相談、登録及びあっせん事業

月曜日～金曜日（除祝日） 午前9時～午後4時



ア	要請・相談		167件
イ	派遣	127件	566人
ウ	登録個人	67人	累計706人
エ	登録団体	・ボランティア連絡会	34団体 1,116人
		・レクリエーションボランティア	111団体 838人
オ	災害ボランティア登録個人	99人	
カ	災害ボランティア登録団体	2団体	
		(熊谷市赤十字奉仕団、熊谷市ボランティア連絡会)	
キ	災害ボランティア立ち上げ運営訓練		
		平成30年2月24日 熊谷市妻沼行政センター	58人

## (2) 夏のボランティア体験事業

市民が気軽に参加できるように市内の施設、団体の協力を得て夏のボランティア体験事業を実施した。

- ・期間 7月24日(月)～8月28日(月)36日間
- ・会場 市内の福祉施設 96施設(保育所、保育園、学童クラブ、児童養護施設、高齢者施設及び障がい者施設)
- ・内容 ボランティアに関する講座と福祉の体験学習  
プログラムメニュー数 101メニュー
- ・参加者実数 1,207人(小学生～一般)

## (3) 各種ボランティア講座事業

各種ボランティア講座を実施し、ボランティアの質の向上に努めるとともに、ボランティアの発掘、育成を図った。

ア	朗読ボランティア入門講座	6回	延べ参加者	70人
イ	朗読ボランティア中級講座	6回	延べ参加者	64人
ウ	傾聴ボランティア入門講座	1回	参加者	20人
エ	傾聴ボランティア中級講座	2回	延べ参加者	53人
オ	災害ボランティア養成講座	1回	参加者	105人

## (4) 福祉体験教室

市内の小・中学校・事業所等の依頼を受けて、福祉体験教室を実施した。(アイマスク体験、車いす体験、高齢者擬似体験、障がい者講演)

小学校12校 中学校3校 高校1校 事業所等 5件

(5) 福祉バザーの開催

平成29年10月28日(土)午前10時から熊谷スポーツ文化公園内東第2多目的広場で実施した「熊谷ふれあい広場」において、熊谷市民生委員児童委員協議会のご協力をいただき福祉バザーを開催し、1,084点を販売し、売上金額207,820円は社会福祉事業費へ繰り入れた。

(6) その他

ア ボランティアセンターに活動登録しているボランティアグループへの活動支援

9 介護保険事業

- ・介護支援計画作成件数 2,525件(うち予防訪問介護 355件)
- ・訪問調査件数 80件
- ・訪問介護事業利用者数 延べ 5,131人(うち総合事業 延べ 1,364人)
- ・通所介護事業利用者数 延べ 3,444人(うち総合事業 延べ 88人)

10 障がい福祉サービス事業

身体、知的、精神障害者又は障がい児が、居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等のサービスを提供した。

また、屋外での移動困難な視覚障害者の方に、外出するための支援を行うためガイドヘルパーを派遣した。

- ・居宅介護利用者 延べ 3,104人
- ・同行援護利用者 延べ 505人
- ・重度訪問介護利用者 延べ 23人

11 収益事業

葬斎施設の利用者への利便を図るため、葬斎施設内の売店運営事業を実施し、収益金は社会福祉事業費へ繰り入れた。

12 熊谷市からの受託事業

熊谷市立コミュニティセンター、老人福祉センター(上之荘、別府荘、ひかわ荘、江南荘)、

箱田高齢者・児童ふれあいセンターの管理業務を熊谷市から指定管理者として指定され、その利用拡大を図るとともに、手話通訳派遣事業等を熊谷市から受託し、地域福祉の増進に努めた。

(1) 熊谷市立コミュニティセンター

・団体利用者	10,442人
・その他利用者	9,121人
計	19,563人

(2) 老人福祉センター上之荘

・77歳以上利用者	14,309人
・その他利用者	10,929人
計	25,238人

(3) 老人福祉センター別府荘

・77歳以上利用者	11,478人
・その他利用者	14,933人
計	26,411人

(4) 老人福祉センターひかわ荘

・77歳以上利用者	16,766人
・その他利用者	18,168人
計	34,934人

(5) 老人福祉センター江南荘

・77歳以上利用者	11,917人
・その他利用者	21,874人
計	33,791人

(6) 箱田高齢者・児童ふれあいセンター

・老人憩の家 団体利用者 1,453回	15,040人
・児童館利用者	3,129人
・学童クラブ利用者	7,804人
計	25,973人

(7) 手話通訳派遣事業

聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者の家庭生活及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため、手話通訳者を派遣することにより聴覚障がい者等の福祉の増進を図った。

- ・手話通訳登録人数 14人（専任、常勤1人、非常勤1人含む）
- ・延べ手話通訳派遣件数 835件（市内720件、市外115件）
- ・延べ手話通訳者派遣人数 950人

(8)熊谷ふれあい広場

障がい者団体と市民の交流を目的に第28回「熊谷ふれあい広場」を平成29年10月28日（土）、熊谷スポーツ文化公園内東第2多目的広場で開催した。

参加団体 福祉施設35団体、アトラクション4団体、レクリエーション3団体  
参加者 約 1,800人

(9)ファミリー・サポート・センター事業

「子育ての支援を受けたい」、「子育てのお手伝いができる」という人たちが会員になって、一時的な育児の援助活動を有料で行った。

- ・会員登録（平成30年3月末現在）

（依頼）555人 （援助）191人 （両方）49人

- ・29年度援助件数 1,593件 1,937時間
- ・講座の開催 5回
- ・ファミサポ10周年記念講演会

平成29年11月18日（土）熊谷市立商工会館 参加者44人

- ・平成30年2月から、会員登録受付を全支所へ拡大した。

(10) 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者（児）の方に、外出のための支援を行うためガイドヘルパーを派遣した。

- ・外出支援利用者 延べ 127人

13 大里広域市町村圏組合からの受託事業

地域支援事業（生活支援コーディネーター設置業務）の実施

住み慣れた地域で生きがいを持って在宅での生活を継続していくために必要となる多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、支援体制の充実・強化を図った。

- ・地域ケア会議への参加 56回
- ・第1回熊谷市生活支援体制整備協議会への参加 1回

- ・他市町での開催の地域フォーラムへの参加 3回（群馬県玉村町、行田市、鴻巣市）
- ・高齢者居場所づくり（サロン他）への参加 20ヶ所
- ・研修、視察、その他会議等への参加 33回

#### 14 福祉サービス利用援助事業

埼玉県社会福祉協議会と委託契約を締結し、判断能力の不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方で、一人で生活するには不安のある方が安心して生活できるよう生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用料の支払いや日常的金銭管理等について援助した。

契約件数 41件 （平成30年3月末現在）

#### 15 共同募金配分金事業

##### (1) 赤い羽根共同募金

前年度の募金実績に基づき、埼玉県共同募金会から配分金を受け、各種事業を展開した。

29年度配分金 11,008,000円

敬老ポスターコンクール事業、ふれあいいきいきサロン・子育てサロン助成事業、地域ネットワーク友愛事業、敬老修繕サービス事業、社会福祉協力校指定事業、地区社協活動費助成事業、地域福祉活動推進事業補助金、ボランティア団体地域福祉活動費助成事業等

##### (2) 地域歳末たすけあい募金

当年度の募金実績に基づき、埼玉県共同募金会から配分金を受け、各種事業を展開した。

29年度配分金 6,955,603円

地区社協歳末福祉活動費助成事業、単身高齢者近隣見守り協力員報奨事業、歳末慰問金交付事業、歳末ホームクリーニングサービス事業、児童養護施設入所児童中学校卒業祝金支給事業、災害備品の整備等

#### 16 会員会費

市民、福祉関係団体、企業等から社協が行う地域福祉活動の財源となる会員会費の募集を行った。

・一般会員（1口 300円） 13,590,394円

・賛助会員（1口1,000円）	118,000円
・特別会員（1口5,000円）	1,285,000円
合 計	14,993,394円

#### 17 広報誌の発行

「社協だより」を、年4回（4月、7月、10月、1月）発行し、市内全戸及び関係機関・団体等に配布し、社会福祉協議会の事業等について市民の理解を深め、民間福祉事業の増進を図った。